

AMG リハビリテーション部広報誌

リハ通信

連携・信頼・進化のAMG リハ

リハビリテーション部基本方針

- 1、互いに顔、行動の見える関係
- 2、心あるスタッフの育成
- 3、時代に即応できる環境

《年頭方針 19年度に向けて》

AMG リハビリ部長 前園 徹



新年、あけましておめでとうございます。

昨年は、ダブル改定や上尾中央医療専門学校開校、リハビリポート横浜の開設、総合西荻病院リハビリ開設、笛吹中央病院の新棟オープン、白岡中央総合病院のリハビリ棟完成、回復期リハビリ開設、訪問リハの取り組みなどとともにダブル改定への対応、、、本当に忙しい年でした。

今回の改定を振り返ると、①患者さんへのリハビリの提供量を必要な期間には、十分提供できるようになったこと、それも必要な療法に手厚く。②摂食機能含めて、ADLへの取り組みが強調されたこと。③報酬上は、PTOTSTがリハビリテーションという概念で括られ、差別化がなくなってきたこと。④個別リハが重視されたこと。⑤在宅サービスの充実へ動き出したこと。⑥次期のダブル改定の方向性が示されたこと。とりわけ、療養病床が大幅削減されること。昨年ビックウェーブをなんとか乗り切り、今年は、やるべきことが明確になりつつあると思います。まずは、一緒に働く仲間を増やし、クラスター内の連携・交流を強化し、お互いの顔と行動が見えるようにしていくことが必要ですね。

具体的には、以下の4点に絞られるのではないのでしょうか？

- ①効率的に患者・利用者を見ていくシステムの整備が急務であること。そのために、AMG版リハビリ管理ソフトの導入を計画中です。
- ②多くの仲間とセラピストに対する患者・利用者の割合を少なくし、十分に患者・利用者の生活上のニーズを捉えることのできる体制とそのための問題解決のプランと実行が望まれていると思います。
- ③在宅サービスおよび地域リハの充実への着手
- ④回復期リハへの転換など。

いのしし年、迷いをなくし、決めたら突き進みましょう！迷いのない年にしましょう！

皆さん、個々には自己研鑽としてチャレンジ研修を積極的に活用して、レベルアップを図ってほしいと思います。チャレンジ研修（on the job training として、また、off the job training として）をどんどんと活用してください。昨年は、4月から～12月で32名の方が利用されました。具体的には、皆さんからの申請に基づき検討・立案・実施という流れです。クラスター毎に盛んに行われているところと、そうでないところの差があるようです。チャレンジ研修に魅力を感じて入職してくる新人・中途の方も増えてきました。中途入職者は、昨年4月～12月では、過去最多でした。

また、いろいろと悩んだ際には部長ホットラインを使ってください。昨年は、チーフ以外でも多くの方が、相談を持ちかけていただきました。ありがとうございます。皆さんからの多くの相談をお待ちしております。いろいろと話すと、解決することも多いようですよ。人生のこと、仕事のこと、上司のこと、部下のこと、治療手技のこと、、、まずは相談を！そして、充実したい年にならう。課題は、満載ですので。

一人ひとりが生きにくい時代ですから、より連携を大切にしていきたいですね。



部長ホットライン

048-775-6466 toru.maesono@achs.jp なんでも相談して下さい。

《 リハビリテーション学会開催 》

第1回 AMG リハ学会 教育委員会 平林 弦大

平成18年11月12日上尾中央医療専門学校にて第1回 AMG リハ学会が開催されました。

当日は350余名のリハビリ部スタッフに参加していただきました。交通・会場などご不便をおかけしながら、皆様のご協力により何とか無事に終了することができました。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

学会の内容として、午前は東京都老人総合研究所の島田先生に「高齢者のリハビリテーション」をご講義いただき、午後は一般演題として12題の発表を行いました。一般演題は、各施設の取り組みから予防事業、実験研究まで幅広いものとなりましたが、それぞれ質問や意見交換が活発に行われていました。終了後の各チーフの所感として、「各施設の取り組みについてはパネルディスカッション形式にしてはどうか?」・「外部の講師はやはり有用」・「学会としての形式は遵守すべき」など貴重なご意見をいただきました。

今後は「エントリーしやすい」「学会としての質」という2つの性格を求めながらよりよい企画を検討したいと考えています。来年度は神奈川合同クラスターと共催にて開催することとなりましたので、皆様のご協力をお願いします。



平林
教育
部長
挨拶



島田
裕之
先生
講義

【学校だより】 上尾中央医療専門学校 松本学科長

実習、入試、講義等、日頃から学校運営にご協力をいただきありがとうございます。平成18年4月の開校から8ヶ月が過ぎましたが、大きなトラブルもなく2度目の入学試験を迎えることができました。これも皆様のご協力、ご支援があつての賜と感じております。この場をお借りしてお礼申し上げます。入学試験日につきましては下記の通りとなっておりますので PT・OT を熱望している方がいらっしゃいましたら、ぜひ本校を紹介していただくと幸いです。



入学試験日程

平成18年10月28日(土) 高校推薦

平成18年12月9日(土) 一般推薦

平成19年1月20日(土) 一般入学試験(A日程)

平成19年3月10日(土) PT学科のみ(B日程)

平成19年3月17日(土) OT学科のみ(C日程)

今後の計画といたしましては、解剖見学や学力試験、進級判定などの学内予定と近隣の福祉センターとの連携による予防教室等の地域活動(PT・OTの啓蒙活動)を予定しております。

また、「学生自らが疑問を発見し、自らが考え、自らが学ぶ」という本校の学習形態から考えると、机上での講義のみではどうしても臨床のイメージができない部分が多く、臨床とのより強い連携が必要と感じております。学年が増えるごとに依頼する実習等も多くなるかとは思いますが、ご理解の上、積極的にご協力いただくと幸いです。